

2024 年事業実績について

概要

2024 シーズンの大分トリニータは、クラブ創設 30 周年という節目の年に、3 季ぶりに片野坂監督が就任し、J1 へ昇格することを目標として戦いましたが、シーズンを通して勝点を積み上げられず最終結果は 10 勝 13 分 15 敗(年間順位 16 位／全 20 チーム)となり、J1 昇格を果たすことができませんでした。

大分トリニータ後援会も創立 20 周年という節目の年であり、2024 年の入会実績は入会数 5,256 人(前年比:94 人減)、入会費 22,454,000 円(前年比:863,000 円減)となり、株式会社大分フットボールクラブに対し 17,000,000 円(前年比:同額)の金額を財政支援しました。

(1)大分トリニータ後援会理事会及び総会開催

2024 年の大分トリニータ後援会理事会及び総会は、大分県の季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が注意報基準を超えた状況下であったため、書面(表決書)決議にて開催しました。

(2)大分トリニータ激励会開催

2024 シーズン開幕前に 4 年ぶりに開催し、約 200 人が参加しました。

名称:2024 大分トリニータ激励会

日時:2024 年 2 月 10 日(土)

内容:大分トリニータ監督スタッフ・選手交流会等

(3)大分トリニータ後援会 DAY 開催

2024 シーズンの大分トリニータ後援会 DAY は、昨年と同様に株式会社大分フットボールクラブのオフィシャルパートナーであり、後援会支部でもあるジェイリース株式会社と以下日程にて共同開催しました。

名称:ジェイリースサンクスデー&大分トリニータ後援会 DAY

日時:2024 年 5 月 6 日(月休) 明治安田 J2 リーグ第 14 節

※14:00 試合開始(対 V・ファーレン長崎)

場所:レゾナックドーム大分

内容:① 大分合同新聞イベント掲載

② マッチデイプログラム広告掲載

③ ジェイリース FC 選手(後援会ブース)派遣

④ 2023 年財政支援金贈呈式

⑤ 全会員(後援会オリジナル)選手カードプレゼント

⑥ ハーフタイム大抽選会(通常賞品数の約3倍)

※賞品提供支部

佐伯支部・豊後大野支部・ゆふいん支部・杵築支部・宇佐両院支部・玖珠九重支部・宇佐市役所支部・NTT 西日本大分グループ支部・豊和銀行支部・ジェイリース支部・オーシーグループ支部等

⑦ 追加支援者に(後援会オリジナル)選手カードとハンドタオル等を進呈

⑧ 全支部(バック A 席)観戦招待

※招待券申請支部

佐伯支部・豊後大野支部・別府亀川ニータン支部・ゆふいん支部・日出支部・杵築支部・宇佐両院支部・中津江支部・大分市役所支部・宇佐市役所支部・新別府病院支部・大分県信用組合支部・豊和銀行支部・NTT 西日本大分グループ支部・オーシーグループ支部

合計 875 人(招待)

⑨ 支部応援バスツアー

※実施支部

佐伯支部・新別府病院支部

(4) 支部活動状況

佐伯支部は 1 月 14 日(日)にトキハインダストリー佐伯店にて、後援会入会及びシーズンパスの受付を行い、ホームゲーム 7 試合(参加人数:149 人)のバスツアーも実施しました。

また、6 月 1 日(土)のホーム徳島戦にて中津江支部(参加人数:19 人)と、8 月 3 日(土)のアウェイ山口戦にて大分銀行支部(参加人数:35 人)がバスツアーを実施しました。

そして、宇佐両院支部は 11 月 23 日(土祝)に安心院文化会館横の芝生広場で「トリフェス in 安心院」イベントを開催し、選手トークショー等を実施しました。

(5) 大分トリニータとタイアップしたイベント活動

入会促進に繋がるよう、株式会社大分フットボールクラブ協力のもと以下活動に参加してくれました。

- ・1 月 14 日(日) 佐伯支部(後援会・シーズンパス)申込受付 ※松本怜 CRO
- ・2 月 10 日(土) 2024 大分トリニータ激励会 ※監督スタッフ・選手
- ・11 月 23 日(土祝) 宇佐両院支部(トリフェス in 安心院) ※町田選手・松岡選手

(6) 入会促進活動

各種入会方法(後援会支部・郵便振込・WEB 申込・ふるさと納税・クラブトリニータ・ホームゲーム会場・イベント会場・後援会事務局)にて新規継続入会の申込を受付しました。

また、株式会社大分フットボールクラブが実施するファン感謝 DAY 等のイベントにも後援会ブースを設置し入会促進活動を行いました。

総括

2024 年の大分トリニータ後援会は、郵便及び WEB 受付をはじめ、株式会社大分フットボールクラブとのシーズンパス同時入会やクラブトリニータ(オフィシャルグッズショップ)、ふるさと納税など様々な入会促進活動を行いました。

また、ホームゲーム開催時には後援会ブースを設置し、新規継続入会及び追加支援の受付をすることで多くの会員獲得に努めましたが、目標(会員数 5,500 人・会費収入 24,300,000 円)に対して、会員数及び会費収入が未達成となり、翌年以降の募集に向けて更なる入会促進活動や会員特典の見直しが必要と考えています。

今後とも各支部をはじめ会員の皆さまには、大分トリニータの活動を支援するため多くの会員獲得や、会員特典として大分トリニータのホームゲームで実施されるハーフタイム抽選会への賞品提供及び協賛店紹介にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。